

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2003-533188 (P2003-533188A)

【公表日】平成 15 年 11 月 11 日 (2003.11.11)

【出願番号】特願 2001-580979 (P2001-580979)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
C 1 2 Q	1/02	(2006.01)
G 0 1 N	33/15	(2006.01)
G 0 1 N	33/50	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/543	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	25/02	1 0 1
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	16/18	
C 0 7 K	19/00	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 P	21/02	C
C 1 2 Q	1/02	
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/53	N
G 0 1 N	33/543	5 0 1 A

C 1 2 N 5/00 B
A 6 1 K 37/02
C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月16日(2005.8.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項16】

配列番号2、4、6、8、10、12、16、18、21、23、25、27、31、33、35、37、39、41、43、45、47、49、51、53、55、57、59、61、63、65、67、69、71、73、75、77、79、81、83、85、87、89、91、93、95、97、99、101、103、105、107または109のアミノ酸配列に対して少なくとも80%の配列同一性を含むアミノ酸配列を含む単離Mrgポリペプチド。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項17】

配列番号14、19または29のアミノ酸配列に対して少なくとも80%の配列同一性を含むアミノ酸配列を含む単離drg-12ポリペプチド。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項24

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項24】

配列番号2、4、6、8、10、12、16、18、21、23、25、27、31、33、35、37、39、41、43、45、47、49、51、53、55、57、59、61、63、65、67、69、71、73、75、77、79、81、83、85、87、89、91、93、95、97、99、101、103、105、107または109のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる群から選択される少なくとも1つのMrgポリペプチドと少なくとも40%の配列同一性を示す単離ポリペプチドであって、かつ定量可能な生物活性を示す単離ポリペプチド。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項25

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項25】

配列番号14、19および29のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる群から選択される少なくとも1つのdrg-12ポリペプチドと少なくとも35%のアミノ酸配列同一性を示す単離ポリペプチドであって、かつ定量可能な生物活性を示す単離ポリペプチド。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 8 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8 5】

哺乳動物において請求項 1 6 に記載のポリペプチドの発現を増加させる作用物質を含む、哺乳動物における知覚障害を治療するための医薬組成物。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 8 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8 6】

前記知覚障害は、疼痛である、請求項 8 5 に記載の医薬組成物。